

# PLANET vanvan

92

2011 Autumn  
Presented by  
**PLANET,INC.**

プラネットヴァンヴァン

## クラウド・コンピューティング技術を採用した 第6世代の新EDIシステムが稼働

## PC・スマートデバイス対応の 高機能Webカタログをリリース

もっと知りたい！バイヤーズネット

ビジネス情報局、メディア見聞録のご紹介

プラネット太くんの社会科見学

シバセ工業株式会社

**PLANET PLAZA**

プラネット ラボラトリー

プラン&ネット

# クラウド・コンピューティング技術を採用した 第6世代の新EDIシステムが稼働

今年8月、プラネットのEDIサービスを処理するセンターマシンとしては第6世代となる新たなシステムへの入れ替えを行いました。

クラウド・コンピューティングという最新技術を採用し、大幅な容量拡大とスピードアップ、一層の安全性向上を目指した今回の取り組みの概要をご報告します。



株式会社プラネット  
ネットワーク本部  
ネットワーク管理部  
部長  
三本 勝一



株式会社プラネット  
ネットワーク本部  
ネットワーク管理部  
課長  
宮本 考二



株式会社プラネット  
ネットワーク本部  
ネットワーク企画部  
課長  
石金 克也

## お客様の信頼に応えられるセンターマシンを

ユーザーの皆様の大切なデータを取り扱う責任ある立場として、プラネットは常に最新技術の動向に目を向けながら、安全、堅牢で機能性に優れたシステム環境の構築に努めています。とくにその基盤となるEDIサービスのセンターマシンについては、5～6年ごとに見直しを行い、新しいシステムへのリプレースを実施しています。

2005年の第5世代システム入れ替えの際には、首都圏データセンター内のサーバ二重化によるバックアップ体制を確立。さらに、2008年に関西データセンター内にサーバを新設してEDIデータのバックアップの三重化を図ることで、安全性を強化してきました。並行して2007年より、今回の第6世代新システム開発プロジェクト(社内呼称「PE-G6※」)をスタート。次のような課題や問題点を洗い出し、検討を重ねました。

※「PLANET Evolution-Generation 6」の略

### (1) 運用システムの統合化

サービスや事業内容の拡大に伴って運用システムが複雑になっていましたので、サービスレベルをさらに向上させるには運用システムの整理・統合が不可欠でした。

### (2) 拡張性の向上

以前のセンターマシンで処理能力増強や新サービス追加を行うにはサーバの新規調達が必要で、時間と費用の両面から制約を受けていましたので、リソースを最適に保ちつつ柔軟な拡張性を持った、ユーザー様のニーズにタイム

リーに対応できる新しいインフラが必要とされていました。

### (3) さらなる安全性の確保

これまででも当社はDR(Disaster Recovery:災害復旧)対応を重視してきましたが、サーバリニューアルに伴い、さらに信頼性・安全性を高め、ユーザー企業のBCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)に貢献できるシステムを目標としました。

## クラウド技術を使った新システムを導入

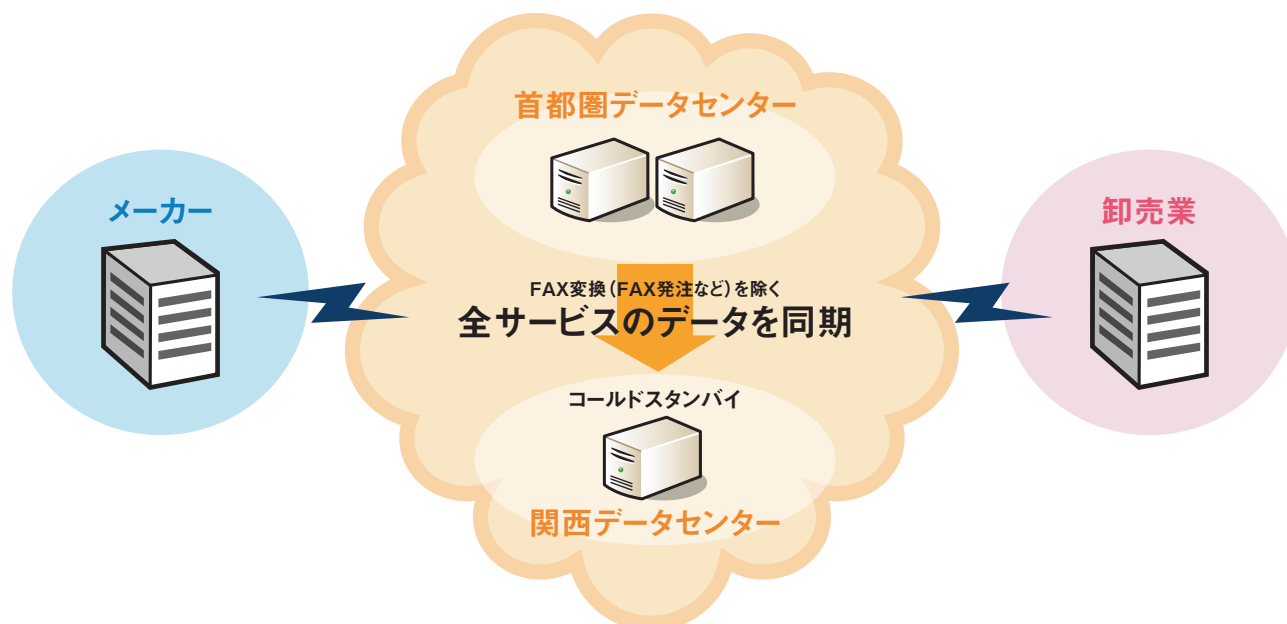
以上のような背景を踏まえ、「PE-G6」ではオープン系ミドルウェアを採用し、クラウド・コンピューティングという最新技術を使った新システムを構築することにしました。

クラウド型システムとは、従来のように物理的なサーバを自社で保有せず、ネットワーク経由でサーバ機能をサービスとして享受する、コンピュータ利用の新しい形態です。今回、クラウド型の新システムを導入したことにより、当社では以下のような導入効果を得ることができました。

●物理的制約によりサービスや機能ごとに分散していたシステムをクラウド上へ統合し、併せて、マスターデータの統合も図りました。これによってシステム全体の透明性が上がり、業務効率が改善されて、ユーザー様向けのサービス運用に注力できる社内環境が整いました。

●物理サーバの制約から解放されたため、サーバを集約することによりサーバの管理コストを削減することができました。こうしたメリットをいち早くユーザー様に還元するため、プラネットではシステムの本格稼働に先駆けて、今年1月よ

## 図 | クラウド型新システムの概念図



り利用料金の値下げを実施いたしました。

- 拡張性の面では、データ量やユーザー数に応じ、無駄のない適切なリソース環境をご提供できるようになりました。サーバの増設も、仮想サーバの設定を追加するだけなので、これまでマシンの調達に要していた期間を大幅に短縮でき、いつでも最適なリソース確保が可能となります。
- サーバ仕様のレベルアップによって処理速度も向上し、この先10年は十分ご満足いただけるシステム基盤を提供できるのではないかと自負しております。
- 消費電力も50%近く削減し、社会的責務であるグリーンITに貢献しています。

### DR対策の大幅なレベルアップも実現

多様な導入効果のなかでも、今回もっとも注目いただきたいのが、DR対策の大幅なレベルアップです。前述のようにシステムを三重化していましたが、従来のDRの対象は基幹EDI(メーカー・卸売業間)の主要データ種のみでした。また、データのバックアップは関西データセンターにマスターデータのみを夜間転送していたため、DR発動時には、ユーザー様にトランザクションデータ(EDIデータ)を再送信していただく必要がありました。

「PE-G6」では、システムが統合された結果、以下の点が改善されました。

- 今まで対象外だったバイヤーズネットなどのWeb系サービスを含め、プラネットのほぼ全て\*のサービスのデータを対象としたバックアップが実現しました。

\*FAX変換サービス(FAX発注など)については、現在準備中です。

- 首都圏データセンターから関西データセンターへのデータバックアップもほぼリアルタイムとなり、DR発動時には災害発生直前の状態から業務再開が可能となりました。
- DR対策の大きな改善点として挙げられるのが、災害時の接続先自動切り替えです。これまでは災害が発生した場合、DRシステムへ切り替えるには、ユーザー様にプラネットへの接続先変更等の作業をしていただく必要がありました。今後はそれらの変更作業が基本的に不要となりますので、ユーザー様のご負担や操作ミスなどのリスクの軽減につながります。

このように今回、最新技術を採用した新システム「PE-G6」の本格稼働により、統合性、拡張性、そしてDR対策を中心としたサービス基盤の拡充を図ることができました。これをベースとして、プラネットでは今後、より一層ユーザーの皆様のお役に立てるサービスの開発、提供に努めていきたいと思っております。

災害発生時の接続先変更が不要となる新システムが稼働したことに伴い、2008年以降、毎年行ってきたEDIバックアップシステム(DRシステム)への接続確認訓練の実施を、今年は見送りました。なお、「緊急連絡先確認」と「BCPアンケート」は年内に実施する予定ですので、ぜひご協力を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



# PC・スマートデバイス対応の 高機能Webカタログをリリース

プラネットでは、パソコンやスマートフォン、タブレット端末を使って、いつでもどこでもご利用いただけるスマートデバイス対応「2011年秋冬新製品Webカタログ」の試験運用を7月から開始しました。



株式会社プラネット 営業本部  
第2営業部(情報系サービス)  
大塚 太郎

## これからの時代のWeb版新製品カタログ

プラネットでは、業界の皆様のご要望を受け、2009年より年2回、消費財メーカー各社と共同で「新製品カタログ」の冊子を印刷・発行しています。従来、個別に収集しなければならなかった各メーカーの新製品情報を一つのカタログ冊子に統合したことにより、業務の効率化や利便性の向上につながったと、利用者の皆様には高く評価いただいております。

一方、昨今のテクノロジーの進化に伴い、ビジネスの世界ではパソコンはもちろん、iPhoneやAndroid(アンドロイド)携帯といったスマートフォン、あるいはiPad等のタブレット端末など、スマートデバイスと呼ばれる機器が急速に普及し、今後、商談等の場面で使用される機会も増えていくことが予想されます。こうした背景から、プラネットではモバイル研究会を立ち上げ、パソコンだけでなくスマートデバイスで利用できる電子版新製品カタログアプリケーションの研究開発に力を入れています。

今年1月にはiPad向けの新製品カタログアプリ(パイロット版)を試作し、社内外の協力者にヒアリングを実施。電子版カタログアプリに必要な機能や期待される要件等を抽出しました。その結果、電子版カタログでは、単純に紙カタログと同等の内容が閲覧できるということではなく、スピーディーな検索やカスタマイズ性など、デジタルメディアならではの特性を活かした機能が求められていることがわかりました。

こうしたモニタリングの結果を踏まえて、アプリケーションに大幅な改良を加え、プラネットは7月15日より、新製品カタログの冊子配布に先駆けて、スマートデバイス対応の「2011年秋冬新製品Webカタログ」(<https://www.smartcat.jp/>)を公開し、試験的な運用を開始しました。

## 軽快な操作性、自在な検索

今回リリースした「2011年秋冬新製品Webカタログ」は、パソコン、スマートフォン、タブレット端末などから利用で

きる電子カタログで、使用端末に合わせて、画面の見え方が最適になるよう設計されています。基本的な機能や使い方は共通で、次のような特徴があります。

### 1. いつでもどこでも最新の情報を閲覧

ブラウザベースのアプリケーションのため、お使いの端末で最初にアカウント登録をしておけば、いつでもどこでも簡単にカタログ情報にアクセスできます。また、発行後に情報が更新されることのない紙の冊子とは違い、新しい情報がアップロードされればすぐに反映されるため、常に最新の情報を参照することが可能です。(図参照)

### 2. 閲覧や検索がスピーディー

今回の開発では、特にアプリケーションの操作速度に力点を置きました。無駄な機能を削ぎ落とし、画面の立ち上げやデータ閲覧等のスピードを大幅に向上。商談の現場でもストレスなくスムーズにご利用いただけます。

さらに、デジタルカタログならではの検索機能も充実。カテゴリーやメーカー別、各種条件による検索のほか、JANコード、商品名などのキーワードでの検索も可能となっています。

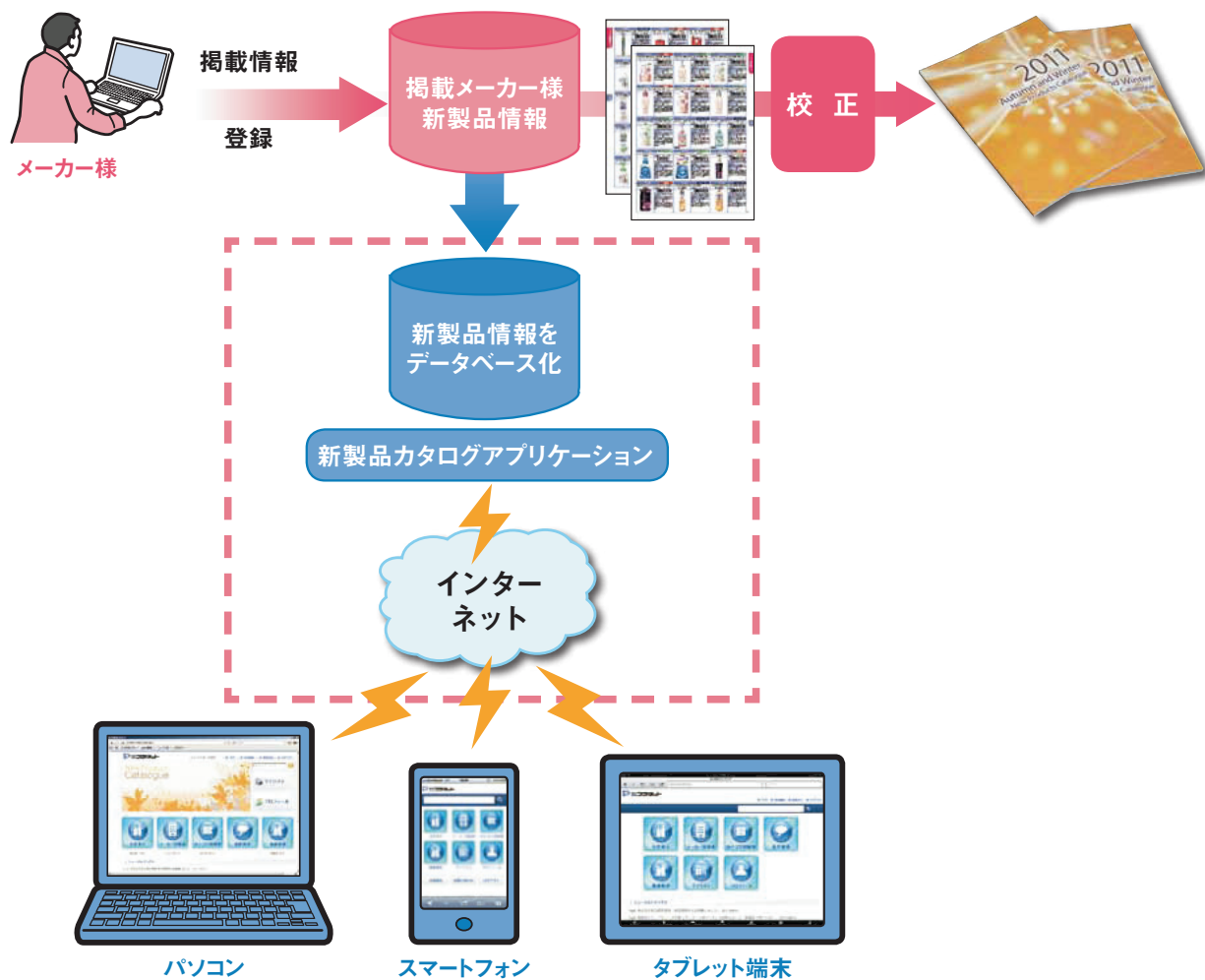
### 3. マイリストの作成・出力が可能

商品データの中からお気に入りの商品を「マイリスト」に登録することにより、自分専用のカタログにカスタマイズすることができます。このマイリストは、バーコード付きのPDFへ出力することが可能で、出力したデータには、紙カタログと同様に商品写真や詳細説明も記載されています。マイリストを活用すれば、これまでのように重いカタログを持ち歩いたり、あちこちのページに付箋を貼ったりするような手間も省けます。

### 4. 販促物のダウンロードや広告有無の検索も可能

メーカーが登録した販促物を画面上で閲覧、ダウンロードすることができます。メーカーが発信する鮮度の高い情報をダイレクトに入手できるため、営業ツールとしての活用

## 図 | Webカタログ掲載情報の流れ



の幅が広がることを期待されます。

また、広告の情報がデータベース化されており、テレビCMの有無等で検索することが可能なため、広告と連動した販促企画の立案も格段に容易になります。

### さらなる利便性向上のためにご協力ください

これからの時代は、紙媒体と並行してデジタルメディアをいかに有効に活用していくかが、業務の効率化や業界全体の活性化にもつながっていきます。また、紙資源の利用削減といった環境保全の意味からも、プラネットでは積極的に電子カタログアプリケーションの開発を進めていきたい

と考えております。

「2011年秋冬新製品Webカタログ」は、消費財の流通に携わる方なら、利用アカウントのご登録後に、無料でお使いいただけます。お手元のパソコンやスマートデバイスからアクセスして、ぜひ一度お試しください。プラネットでは今後、ご利用いただいた皆様のお声をもとに、より使いやすく、業務に役立つよう機能をブラッシュアップしてサービスをご提供してまいります。よりよいサービスの実現のために、どうぞ積極的にご意見、ご感想をお寄せください。

新製品Webカタログに関する質問、ご意見・ご感想等は、お気軽に下記までご連絡ください。

お問い合わせ先 **株式会社プラネット 営業本部 第2営業部**

**Tel. 03-5962-0811 Fax. 03-6402-8421 E-mail it@planet-van.co.jp**

※i Phone, i Pad は Apple Inc.の商標です。 ※Android は Google Inc.の商標です。

## バイヤーズネット

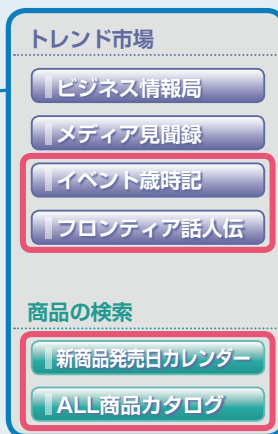
プラネットのサービスについてわかりやすくご紹介する「もっと知りたい!」は、  
今回から4回にわたって、「バイヤーズネット」のお役立ちメニューをご紹介します。  
第1回目の今回は、トレンド市場の「ビジネス情報局」と「メディア見聞録」をご紹介します。

### Vol.1 ビジネス情報局、メディア見聞録のご紹介

バイヤーズネットは消費財流通に携わるメーカー、卸売業、小売業のみなさまを対象とした会員制のWebサービスです。  
「トレンド市場」や「ALL商品カタログ」など、営業活動やマーチャライジングに役立つ情報をご覧いただけます。  
なお、ご利用の際はお一人様ごとの会員登録(無料)が必要です。



バイヤーズネット トップ画面



第2回で  
ご紹介します

第3回で  
ご紹介します

### ビジネス情報局

ビジネス情報局は、日用品・化粧品業界、医薬品業界の最新ニュースとイベント情報をお届けします。  
(株式会社石鹸新報社、株式会社ドラッグマガジンよりコンテンツ提供を受けて運営しています)

- ① **業界イベントカレンダー** …… 業界で開催される会合やイベント情報を掲載しています。
- ② **業界ニュース** …… 日用品・化粧品、医薬品業界の最新ニュースを毎週月曜日に更新しています。
- ③ **特集記事** …… 株式会社石鹸新報社、株式会社ドラッグマガジンの両社が発行する特集記事からピックアップした情報を毎月ご提供しています。



ビジネス情報局 トップ画面







※このコーナーでは、当社のオリジナルキャラクター「プラネットくん」が、プラネットサービスご利用のお客様を訪問し、さまざまなトピックスについてお話を伺います。

# プラネットくんの 社会科見学

イラスト/松島むう

今回  
おじゃま  
したのは……



シバセ工業株式会社

〒719-0252

岡山県浅口市鴨方町六条院中 3037

<http://www.shibase.co.jp>

## 時代と共に、新たな市場を開拓する メイド・イン・ジャパンのストロー

高品質で口径・長さ・色の多様な飲料用ストローを岡山で製造し、“ものづくり立国・日本”の誇りを継承しているシバセ工業。海外製ストローが台頭しつつある中、国産ストローメーカーとしての事業基盤を守りつつ、新たな事業展開にも積極的に取り組む 3代目社長の磯田さんにお話を伺いました。

### 発祥の地で製造される高品質なストロー

我が社がストローの生産を開始したのは1969年です。1926年の創業当初は精米業を営んでおり、その後、精米麦・素麺加工販売業を経て、1975年にストロー製造が本業となりました。日本における飲料用ストロー製造は、明治時代に岡山県南西部の浅口市寄島町で始まったとされています。当時、この一帯は小麦の産地で、ストローの原料となる麦わらを入手しやすかったようです。ちなみに、ストロー(straw)とは英語で麦わらのことで、ストローの名称はこの麦わらに由来しています。

時代が進むにつれて、ストローの原料は紙、ビニールへと変わり、現在のポリプロピレンへと至っています。ポリプロピレンは、CD・

DVDのケースをはじめ、自動車や家電の部品、包装フィルム、食品容器など幅広い用途で利用されており、何度折り曲げても切れにくいという強度が特長で、曲がるストローのジャバラ部にも適しています。

大量に消費されるストローは、価格が安い海外製ストローが多く、当社でも信頼できる海外ストローメーカーに製造を委託して輸入販売しています。また、食文化の多様化、在庫の削減、短納期化などお客様のニーズの多様化にお答えするには、国内自社生産も欠かせません。国内自社工場で少量多品種ジャスト生産をすることで、日本のものづくりの伝統を受け継ぎ、さらなる発展と成長を目指してまいります。



磯田 拓也さん  
代表取締役 社長





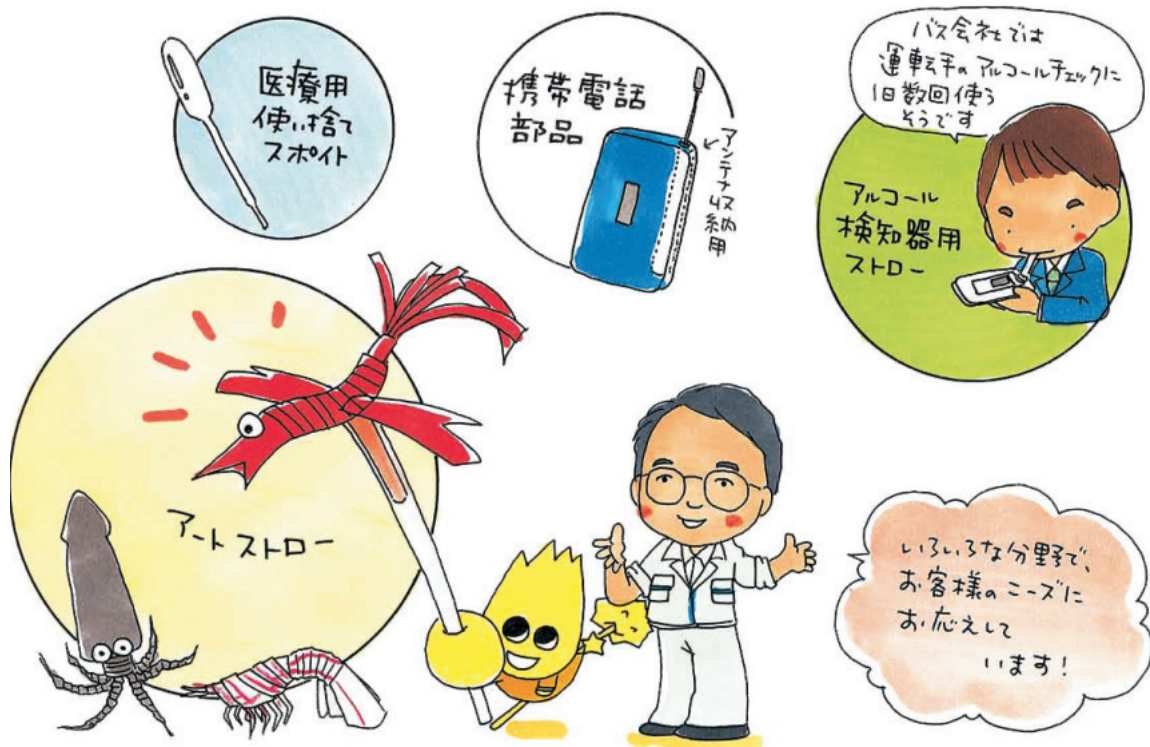
## 発想を転換し、様々な用途でストローを活用

当社の企業理念は、「社員の幸せを追求すると同時に、人類社会の進歩と発展に貢献し、永続的に成長できる企業であること」です。ところが、我が国の飲料用ストロー市場には安価な海外製品が台頭してきており、新たな事業を展開することを考えなければ、永続的な成長は期待できません。そこで、「ストローを飲料以外の用途で利用できないか?」と考えたところ、可能性が広がりました。今では、ストローならではの薄さや、曲がるストローのジャバラ構造などの特性を活かし、携帯電話、医療機器、家電製品、釣り具、カバー材な

ど様々な分野で活用されています。加熱成形や帯電防止など、お客様からのリクエストに応じた加工ができるのも、ストローメーカーとしての技術があってこそだと自負しております。

ところで、ストローを使って、いろんなオブジェを作る“ストローアート”はご存じですか? 当社ホームページで作品を紹介しているほか、実際に製作できるキットの販売も行っておりますので、是非一度ご覧ください。

※アートストロー紹介ページ <http://www.shibase.co.jp/artstraw/>



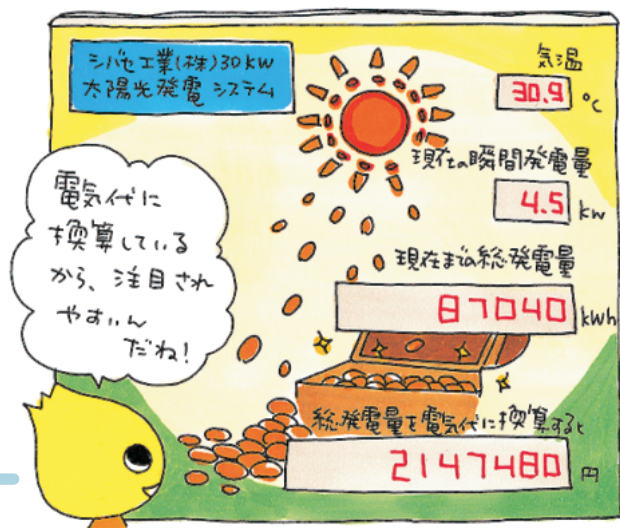
## 事業基盤を守りつつ、新たな分野に挑戦!

私が3代目に就任したのを機に、電子分野にも事業を拡大しました。実は私、3代目社長に就任する前は、電子回路の開発に携わるエンジニアだったのです。当社には、私の他にも技術畑出身の社員が数名おり、これまでの経験を活かして、ハードディスク・PCや自動車、家電、精密機器など幅広い産業で使われるモーターの検査装置や測定プログラムの開発、電子回路設計や配線設計なども手がけております。

また、地球環境への取り組みとして、ストロー製造に使う電力の15%を太陽光発電でまかなっています。当社の本社工場がある岡山県浅口市は四季を通じて晴天日数が多く、大気が安定していることから国立天文台岡山天体物理観測所が設置されたので、太陽光発電にも適しているのです。独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の「平成20年度 太陽光発電新技術等フィールドテスト事業」にも採択され、NEDOとの共同研究事業を行っています。その一環として、地域の方々が太陽光発電に関心を持ってくださるよう、会社前の交差点から見えるように発電量・発

電金額の表示盤を設置したところ「わかりやすい!」と好評です。

企業の成長には、時代に応じた変化・進化が不可欠です。これからもメイド・イン・ジャパンのストロー製造業という事業基盤をしっかりと守りつつ、様々なかたちで新しい分野への挑戦を続けてまいります。



# PLANET PLAZA

## TOPIC 01

### 「プラネット ユーザー会2011」のご案内

11月に開催するユーザー会の概要を下記の通りご案内いたします。  
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

#### 開催日時・場所

●大阪会場：11月 8日(火)13:30～17:00 ホテル阪急インターナショナル 4F 紫苑 (大阪市北区)

●東京会場：11月17日(木)13:30～17:00 東京国際フォーラム ホールB7 (東京都千代田区)

※両会場とも、17:20頃より懇親会を予定しております。

#### プログラム

##### ●基調講演

テーマ：『小売業のロジスティクス戦略と実態』

講師：株式会社 流通マーケティング研究所

代表取締役 白井 秀彰 氏

##### ●ユーザー事例紹介

『プラネットサービスの活用事例』

(ピップ株式会社、ライオン株式会社)

##### ●プラネットからのご報告、ご説明

#### 備考

ユーザー会、懇親会ともに無料でご参加いただけますが、  
事前のお申込が必要です。

#### お問い合わせ先

(株)プラネット ユーザー会事務局

Tel : 03-5962-0811

E-mail : userkai@planet-van.co.jp

## TOPIC 02

### ホームページリニューアルのお知らせ

プラネットのサービスについてより深くご理解いただけるよう、  
8月にリニューアルいたしました。「ED Iとは」「プラネット太くんの  
社会科見学」など読み応えのあるコンテンツをはじめ、社長・  
玉生による書評や弊社オフィス紹介も掲載しております。ぜひ  
一度ご覧ください。

**【当社ホームページURL】**

<http://www.planet-van.co.jp/>



## NewFace



ネットワーク企画部

白岩 大輔

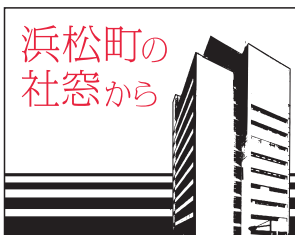
8月よりネットワーク企画部に配属となりました白岩です。これまではシステム開発を行って  
いました。社会に広く貢献できるプラネットで、  
責任感を持ち、皆様により良いサービスを提供で  
きることが楽しみです。よろしくお願致します。



ネットワーク管理部

山口 和也

8月よりネットワーク管理部に配属になりました山口です。新たな環境に戸惑い気味の日々  
ですが、一日でも早く仕事に慣れ、ユーザーの皆様により良いサービスを提供できるよう日々精  
進して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。



ネットワーク管理部  
駒形 哲一

昨年は秋まで残暑が厳しく、夏の後にいきなり  
冬がやってきた様な年でしたが、個人的には秋が  
一番好きな季節です。辛い花粉症にも悩まされ  
ず、美味しい料理を頂きながら、お酒を楽しみ、食後  
にはのんびり読書。晴れた休みの日にはゴルフに  
出かけたり、紅葉狩りを楽しんだり…と気候が穏  
やかで、何をしてもまずごしやすい上に、10月は自  
分の誕生日までであり、まさに至れり尽くせりの季  
節なのです！と、秋が大好きな私ですが皆様はどの

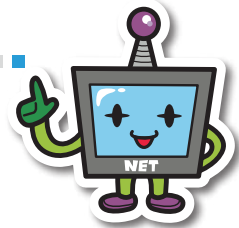
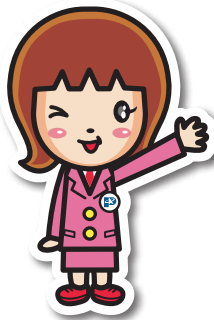
季節が一番お好きでしょうか？

さて、11月には毎年恒例の「プラネットユーザー  
会」が開催されます。ユーザー様のプラネット活  
用事例や講師の方の基調講演。弊社サービス  
のご案内など、必ず皆様のお役に立つ素晴らしい  
ユーザー会になること間違いなしです。社員一同、  
皆様にお会いできる事を心より楽しみにしており  
ますので、是非ともご参加頂けますよう、よろしくお  
願致します。

# PLANET

プラネット ネットワーク

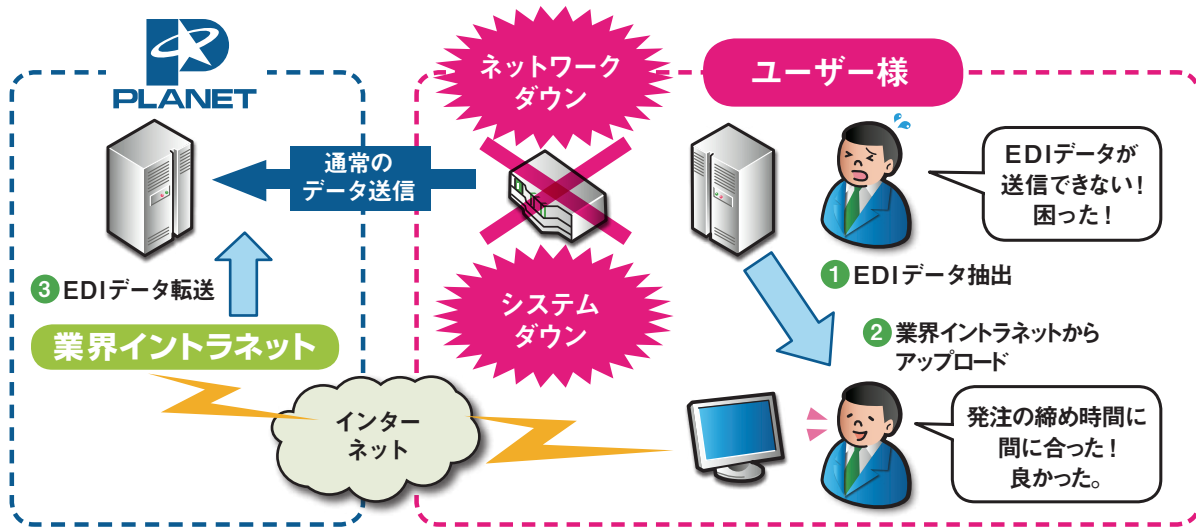
# LABORATORY



このコーナーでは、プラネットのサービスやお寄せいただくお問い合わせについて  
毎回詳しくご紹介・解説いたします。

## ？コトカイノテーマ？ 緊急時用データアップロードサービスとは？

緊急時用データアップロードサービスは、ユーザー様の通信環境やシステムのトラブルにより、プラネットのEDIデータが送信できなくなった場合に、業界イントラネット上からデータをアップロードしデータを送信できるサービスです。



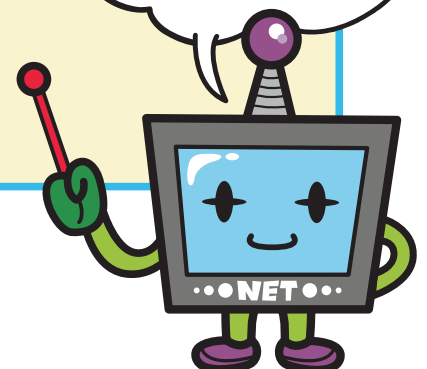
### ココに注目！

- ★基幹EDI、資材EDIの全オンラインデータ種が対象です。
- ★送信データの文字コードはASCIIとEBCDICの両方に  
対応しています。

- 設定が必要なため、サービスご利用の際はプラネットへご連絡ください。
- 事前の業界イントラネットID取得(無料)をお勧めします。
- 対象データ量が多いと処理に10分程度かかる場合があります。

※業界イントラネットはEDIデータの送信状況の確認や、マニュアル・申込書などをダウンロードできる、EDIご担当者向けの便利なサイトです。

覚えておくと  
安心であ～る。



お問い合わせ先 | (株)プラネット ネットワーク管理部  
Tel. 03-5962-0812 E-mail [syskan@planet-van.co.jp](mailto:syskan@planet-van.co.jp)





# PLANET van van 92

第92号 2011年10月

発行/株式会社プラネット  
 〒105-0013 東京都港区浜松町一丁目31番  
 文化放送メディアプラスビル3階  
 TEL. 03-5962-0811  
 発行人/玉生弘昌  
 編集協力/株式会社社書房  
 デザイン/太田康士 (Hitricco Graphic Service)  
 印刷/株式会社太平印刷社

